



2015年2月5日

報道関係者各位

慶應義塾大学大学院
システムデザイン・マネジメント研究科

地域課題を解決するための 地理空間オープンデータを用いたマーケソンを開催

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科は、国土交通省の委託を受け、株式会社フューチャーセッションズおよび国際大学グローバル・コミュニケーション・センターと連携し、川崎市宮前区を対象地域にアイデアソン、ハッカソン()を通じて創出された、地域の課題解決や魅力向上に向けたアプリケーション・サービスの実用化を目指したマーケソンを開催します。前段階であるアイデアソン、ハッカソンは昨年10月と12月に行われ、150名以上の参加者がありました。その成果を受けて、今回のマーケソンでは2月20日にプロトタイプによる利用実証や事業計画作成、2月21日に成果報告と実用化にむけての有識者および関係者による対話、その最終審査を行います。ご参加およびご取材のほど、よろしくお願いたします。

1. 開催概要

開催日時・場所：

- ・第1日目 2015年2月20日(金) 9:00~17:00(予定) 宮前区役所大会議室
川崎市宮前区宮前平 2-20-5 (東急田園都市線「宮前平駅」から徒歩8分)
- ・第2日目 2015年2月21日(土) 12:30~17:00(予定) 川崎市役所第4庁舎ホール
川崎市川崎区宮本町 3-3 (JR「川崎駅」から徒歩10分、京浜急行「京急川崎駅」から徒歩7分)

参加費：無料

参加方法：下記プロジェクト専用ウェブサイトより申し込み

<http://www.gfuturedesign.org/>

協力：川崎市、株式会社 IDC フロンティア、株式会社インクリメント P、株式会社富士通研究所

2. マーケソンとは？

「マーケソン(Markethon)」という言葉は「マーケティング(Marketing)」と「マラソン(Marathon)」を組み合わせた混成語であり、本事業の中で生み出した言葉です。新しく生まれたアプリケーション・サービスのプロトタイプが、対象となる地域やコミュニティで持続的に活用されるようにすることを目的として、想定する利用者や顧客によるプロトタイプの利用実証や、そこから得られた知見による改良、また、地域住民、民間企業、国・地方公共団体、学術機関などからの多様な参加者による共同での事業計画の作成を行います。本事業では、川崎市宮前区在住の住民、宮前区に關係のある鉄道・バス事業者やIT企業、川崎市役所、宮前区役所、また、新しいアプリケーション・サービスの創出や実用化に興味を持つ方々や専門家が参加し、アプリケーション・サービスの実用化を目指してハッカソンによって生まれたプロトタイプでの利用実証や改良、事業計画の作成を行います。

アイデアソン、ハッカソン

「アイデアソン(Ideathon)」とは、「アイデア(Idea)」と「マラソン(Marathon)」を合わせた混成語で、特定のテーマについてチームごとにアイデアを出し合う参加型のイベントです。「ハッカソン(Hackaton)」は「ハック(Hack)」と「マラソン(Marathon)」を合わせた混成語で、エンジニアやデザイナーなどが特定のテーマに沿ってアプリケーションやサービスを開発するイベントです。

3. 当日のプログラム（予定）

- 2月20日（金）9:00-12:00 プロトタイプによる利用実証、想定利用者・顧客との対話
 13:00-17:00 各プロトタイプへの参加者による改善提案とその改善、事業計画作成
 2月21日（土）9:00-11:30 各グループによる発表準備（非公開）
 12:30-16:30 成果発表、実用化を目指した有識者・関係者との対話、審査

4. アイデアソン、ハッカソンを経て生まれたアプリケーション・サービスプロトタイプ

宮前区ならではの坂の多い地形を活かしたアプリケーション・サービスをはじめ、多世代交流や農業振興、公園やスポーツと運動した、地域を元気にする9つのプロトタイプが生まれました。

提案グループ名とサービス内容		
1. ミヤマエペダル 坂の多い宮前区でサイクリングを楽しんでもらうためのアプリケーション・サービス。	2. ぐるっと宮前バス 区内に点在する直売所をバスで巡るためのアプリケーション・サービス。バス情報の一元化やリアルタイム情報提供サービスも可能。	3. 公園にいこう 公園を中心に市民同士のコミュニケーションを促進し、公園情報とユーザーの投稿情報の提供を行うアプリケーション・サービス。
4. 坂で元気に 坂の勾配がひとめでわかるアプリで利用者の目的に応じたトレーニングコースを提供するアプリケーション・サービス。	5. じじばばウォッチ 地域での子どもの見守りと高齢者と子供との交流を実現するアプリケーション・サービス。	6. 思い出坂のビンゴ 区内の施設、名所を巡ると名所カードをゲットできる仕掛けを備えた位置情報提供アプリケーション・サービス。
7. 宮前カルチャークラブ 地図上にさまざまな地域情報を表示できるアプリケーション・サービス。	8. 宮前農産物&ホッピー 農産物直売所や観光スポット、居酒屋などの地域情報を「観光レシビ」として提供するアプリケーション・サービス。	9. 渡る世間は坂ばかり 坂の多い宮前区内を歩くことを促し、坂や農園なスポットにまつわるクイズやミッションを提供するアプリケーション・サービス。



グループごとにプロトタイプ開発に向けた議論が進む会場内の様子



アプリケーション・サービスプロトタイプの成果発表の様子

ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

本リリースは文部科学記者会、各社社会部、教育部、川崎支局、田園都市支局等に送信させていただいております。

本研究内容のお問い合わせ先

慶應義塾大学院システムデザイン・マネジメント研究科准教授 神武直彦

TEL:045-564-2518 FAX:045-562-3502 Email:sdm@info.keio.ac.jp URL:<http://gfuturedesign.org>

本発表資料のお問い合わせ先

慶應義塾広報室(中島)TEL:03-5427-1541 FAX:03-5441-7640 Email:m-koho@adst.keio.ac.jp